

令和元年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	22	学校名	香芝高等学校
----	----	-----	--------

1. **取組名** 体育大会に園児を招待
真美ヶ丘自治会の夏祭りに参加

2. 活動内容

6月18日の体育大会に、学校近くの真美ヶ丘保育所の園児を招待し、高校生の競技の観戦と、生徒会、家庭クラブ、希望者と一緒に「園児といっしょ」という種目を行い園児と触れ合う体験をした。また、8月3日に香芝高校近隣の真美ヶ丘自治会で夏祭りがあり、本校のバトン部が参加して夏祭りを盛り上げた。

3. 成果と課題

体育大会に園児を招待して、香芝高校生と園児たちとの交流は毎年計画しているが、10月に体育大会を計画していた昨年までは天候の状態で行うことができなかった年もあったが、今年は天候に恵まれ実施でき園児も高校生も交流を楽しんでいた。また、真美ヶ丘自治会の夏祭りに参加したバトン部は日ごろの練習成果を発揮する場が増え喜んでいました。ただ真夏のことで熱中症に対する予防策など気を遣うことが多かった。今回2つの協働事業を取り上げたが、地域からの要請は休日・祝日の場合が多く、生徒にかかる負担を考慮すると、協働事業も精選しなければならない。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

【生徒の感想】

- ・ 園児と一緒に走ったとき、どう接したらいいか不安だったけど笑顔で走り終えることができ良かったです。
- ・ 地域のお祭りならではの温かさを感じた。
- ・ 貴重な体験ができて楽しかったです。
- ・ 初めての発表ということもありとても緊張していましたが、見てくださった人たちがとても親切で私たちの緊張をほぐしてくれました。そのおかげで今まで練習した成果を発揮することができたと思います。とても楽しかったです。

生徒たちはまじめに一生懸命取り組み、良い経験ができた。来年度も地域の住民に喜んでもらえるようなことを生徒たちと相談し、計画していきたい。

